

高洲小学校 家庭学習の手引き (5・6年)

臨時休業が続き、家庭学習が中心となっています。家庭学習を、より計画的に自主的に行えるよう、家庭学習の進め方について提案します。すでに、家庭で計画を立てて、しっかりと取り組んでいる場合は、参考としてみてください。

1. 「おうち時間割表」を作って、1日に行う学習内容と時間を決めましょう。

高洲小ホームページの家庭学習の各学年フォルダー内に「おうち時間割表」のわくがありますので、活用してください。「時間帯」「教科」「学習内容」「評価」の項目があり、学年によって項目を選んで、作るようになります。各学年から出された「休校中の課題表」をみて、時間割表を作りましょう。上学年のものを使ってもいいです。自分だけでは心配という人は、おうちの人と一緒に作りましょう。

高学年では、「プランニングシート」を活用できれば、すばらしいと思います。自分でつくってみることで、「プログラミング」の力が育ちます。

2. 「おうち時間割表」をもとにして、学習を進めましょう。

その前に確認して

「学習に集中しやすい環境」を整えましょう。

○学習する机の上に、学習に必要なものは出ていませんか。

○テレビはついていませんか。

学習によって、「ITCリスト」にある資料(映像もあります)を活用しましょう。

3. その時間の学習が終わったら、ふり返ってみましょう。

決めた時間内に、決めた学習内容を、終らせることができましたか。「できた」か「もう少し」「できた」人は、すばらしい。その調子でがんばりましょう。

「もう少し」の人は、「なぜか」を考えてみましょう。

- ・集中できなかった。→ 机のまわりに、「気をそらすもの」はないですか。
- ・学習内容が多かった。→ 1時間の学習内容を少し減らして、計画しましょう。
- ・学習内容がわからなかった。むずかしかった。→ おうちの人に聞きながらやりましょう。

4. 提出する課題は分けて、わかるようにしておきましょう。

家庭学習で取り組んだものを、先生もみて、確認し、評価します。

課題の提出の仕方は、後日、連絡メールでお知らせします。

5. 学校から出された課題が全部終って、時間がある場合は、自主学習を充実させましょう。

「eライブラリー」では、2学期以降に行う学習や、他の学年の学習にも挑戦できます。

「自分で興味・関心のあることを、自分で計画を立てて、学習する」ことも楽しいです。

今は、自由に外に出て調べることができないので、家庭内でできることを考えましょう。

例えば、「『好きなもの図鑑・辞典』をつくる」

好きな動物、好きな県・国、好きな人物、好きなことわざ、好きな詩・・・PCも活用してみましょう。

よくわからないことや心配なことがあったら、電話での健康観察のときに担任の先生に聞いてみましょう。